

# 牧草園藝



雪印種苗株式會社  
 中央農藝園藝部  
 中央農藝園藝部  
 中央農藝園藝部

# 放牧に関する用語解説(1)

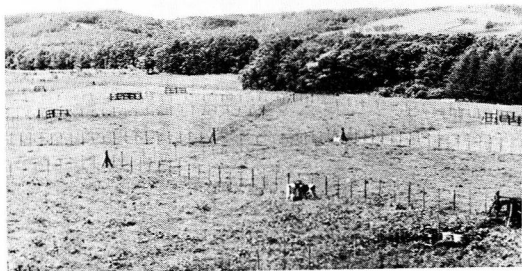
北海道農業試験場草地第1研究室

高 畑 滋

はじめに 畜産農家の規模拡大にともなって、省力化の面からも放牧が注目されだしている。農家では牧草地を放牧で使うと収量が下がり荒廃するといってくる傾向があった。たしかに、狭い草地しかない場合には青刈給与のほうが効率は良いが、多頭数飼育になると採草・運搬・給与・糞出しなどがまにあわずどうしても放牧をとり入れざるをえない。自分の経営に合った放牧技術を早く確立してもらうために、ふだん使われている放牧に関する用語を整理してみた。

**輪換放牧** (ローテーショングレイジング) 放牧用に使える草地をいくつかの牧区にわけ、面積と草生に応じた日数ごとに順に放牧していく方法。日数が短い場合にはワンデイグレイジングと呼ばれるが、ふつうは一群に対して4~6牧区を用意して、3~6日間隔で輪換されることが多い。1度採食された草が次にまた同じ程度に再生するのが時期や場所によってちがうが20日前後とみられるのでこれを目安としている。

写真: 輪換放牧のようす



**連続放牧** (セットグレイジング) 固定とか定置放牧ともいわれるように、一つの放牧草地に放牧期間中そのまま放牧される方法。放牧施設が簡単で最も原始的な方法とみられている。家畜に好まれる草は何回も反覆して食われて再生できずに衰退する危険があり、いっぽう不食草は残って徒長し草生の悪化をもたらすといわれている。自然草地などで面積が広くあるところではかまわないが、人工草地では牧区を区切って輪換放牧したほうが有利である。

**割当放牧** (レイションドグレイジング) 一種の輪換放牧であるが、もっと集約的で、あらかじめ頭数にみあった草量の牧区を用意して計画的に食わせることからこの名前がある。フランスのアンドレ・ボイジン氏が提唱している集約放牧法で、季節的な草量のちがいは滞牧日数を変えることで対応している。あらかじめ草地の生産力を知りそれにあわせる放牧法で、牧柵も電牧のように簡単に移動できて、牧区の大きさを変えられるように配慮する。

**スプリングフラッシュ** 牧草は季節によって生長のしかたがちがう。春から初夏にかけて最も生長の度合

いが高く、そのようすをスプリングフラッシュといっている。採草地ではこの季節生産をうまく利用して多収穫をねらうことが得策であるが、放牧地では年間通してできるだけ平均した草量があることが必要なのでスプリングフラッシュはじゃまになる。春先のびすぎると利用しきれずに無駄になるばかりかあとの再生を悪くするので放牧管理によってこれを押える必要がある。それには春先の放牧は少しきつめに早く全体をまわして押える。

**季節生産性** ふつう牧草は6月頃一番よくのび秋おそくなるにしたがっておとろえる。この現象は草種と

表1 季節生産性の一例

場所 月	寒		上 土 幌	
	kg/10a	%	kg/10a	%
5	990	18.8	360	5.5
6	1,380	26.1	1,260	19.8
7	1,140	21.6	1,770	27.8
8	840	15.9	1,860	29.2
9	780	14.8	840	13.1
10	150	2.8	300	4.6
合 計	5,280	100.0	6,390	100.0

か施肥、その時の気象条件などでいくらか変化をうけるが、大体きまった現象なので、十分理解して放牧計画をたてなければならない。何カ所かの経験では表のような比率であった。自分のところの標準的な放牧法で草量の季節的变化をよく知っていることが望ましい。

**放牧カレンダー** 輪換放牧をする場合にあらかじめ輪換日数を計算して月日で予定しておくことを放牧カレンダーという。放牧カレンダーをつくるのには、牛群の頭数、土地生産力、季節の変動、草種、施肥量、牧区数などによって滞牧日数(回帰日数)をきめてカレンダーに割りふっていく。一つのサンプルを示すと表のようになる。しかし放牧の輪換日数はカレンダー通りにいかないことが多く、さまざまな要因によって変更をせざるをえない。一度狂い出すとカレンダーは有名無実となる危険がある。しかし、できるだけいろんな要因をあらかじめ予測して現実合ったカレンダーをつくる努力をするとともに、少々のがれが出てあとも変更できる計算法も用意しておくことがのぞましい。

表2 放牧カレンダーの一例

	第1牧区	第2牧区	第3牧区	第4牧区
1回目	5.10-5.13	5.14-5.17	5.18-5.21	5.22-5.25
2回目	5.26-6.2	6.3-6.12	6.13-6.20	6.21-6.28
3回目	6.29-7.7	7.8-7.16	7.17-7.25	7.26-8.3
4回目	8.3-8.11	8.12-8.20	8.21-8.29	8.30-9.7
5回目	9.8-9.14	9.15-9.21	9.22-9.28	9.29-10.5
6回目	10.6-10.9	10.10-10.13	10.14-10.17	10.18-10.21